

◆令和6年度研究賞受賞者◆

【荻村孝特別研究賞】

永田 安伸(日本医科大学付属病院 血液内科 講師)  
抗アポトーシス分子スイッチングの分子機序解明によるBCL-2阻害薬抵抗性白血病の克服

【高久史磨賞】

青山 和正(慶応義塾大学薬学部 衛生化学講座 助教)  
EZH2機能壊失型骨髄異形成症候群に対する創薬標的分子の探索

【ティーエスアルフレッサ賞】

山内 拓司(九州大学病院 助教)  
急性骨髄性白血病に対するBCL2阻害薬を用いた新規治療法開発

【清水保信賞】

河原 康一(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 腫瘍学講座分子腫瘍学分野 准教授)  
個別化医療を指向したP53経路を作動させる小児白血病の分子標的治療の開拓

【クレディセゾン賞】

片山 義雄(神戸大学医学部附属病院 血液内科 講師)  
骨髄脂質メディエータープロファイルから見た老化骨髄の特徴の解明とそれを利用した骨髄増殖性腫瘍病態操作法の開発

【井手幸子賞】

上村 泰成(横浜市立大学大学院医学研究科 血液・免疫・感染症内科学 客員研究員)  
セロニン代謝制御異常に基づくMDSの新規治療の開発

【臨床医学特別賞】(順不同)

神谷 高博(慶応義塾大学医学部 血液内科 助教)  
多発性骨髄腫の治療抵抗性に関わる不均一性およびスプライシング特性の解析

長谷川 大輔(聖路加国際病院 小児科 医長)

ダウン症候群合併骨髄性白血病に対するアザチオプリンを用いた新規層別化治療の確立

【一般研究賞】(順不同)

大和 玄季(群馬大学医学部附属病院 小児科 助教)  
小児急性骨髄性白血病のゲノムワイドDNAメチル化解析

慶野 大(神奈川県立病院機構 神奈川県立こども医療センター 医長)

初発時慢性期および移行期小児慢性骨髄性白血病に対する第2世代チロシンキナーゼ阻害薬の適正使用に関する研究開発

正木 康介(東京大学医学部附属病院 無菌治療部 准教授)

EVI1 高発現急性骨髄性白血病に対する免病態を標的とした治療の開発

西田 浩子(慶応義塾大学医学部 細胞組織学 助教)

難治性多発性骨髄腫におけるCD26を標的とした新規キメラ抗原受容体導入T細胞(CAR-T)療法の開発

長崎 讓慈(大阪公立大学大学院 医学研究科 血液腫瘍制御学 外来研究員)

同種造血幹細胞移植後白血病患者のCD8陽性T細胞のメモリー形成に基づく長期GVL効果の本態解明

石田 悠志(岡山大学病院 小児科 助教)

日本小児がん研究グループ(JCCG)の臨床試験であるCML-08およびCML-17研究において既に保存されている慢性骨髄性白血病の患者検体を用いた遺伝子解析研究

小西 達矢(愛媛大学医学部附属病院 輸血・細胞治療部 助教)

二重特異性抗体を用いた局所免疫環境の制御による移植片対宿主病治療法の開発研究

迫田 哲平(九州大学病院 血液・腫瘍・心血管内科 助教)

TIM-3分子を用いて純化した治療後微小残存白血病幹細胞から迫る、急性骨髄性白血病幹細胞が特異的に有する治療抵抗性メカニズムの解明

【毎日賞】

日本小児がん研究グループ造血細胞移植・細胞治療委員会 坂口 大俊

(国立成育医療研究センター 小児がん研究センター 移植・細胞治療科 診療部長)

小児および若年成人における再発難治CD19陽性B細胞性急性リンパ球性白血病に対する同種造血細胞移植後維持療法の確率に関する研究

【小林登賞】

日本小児がん研究グループ(JCCG)HLH/LCH 委員会 坂本 謙一

(信州大学医学部附属病院 小児科 助教)

EBウイルス関連血球貪食性リンパ組織球症(EBV-HLH)に対するリスク層別化治療の確立と新規治療の開発にむけた前方視的観察研究の立案